

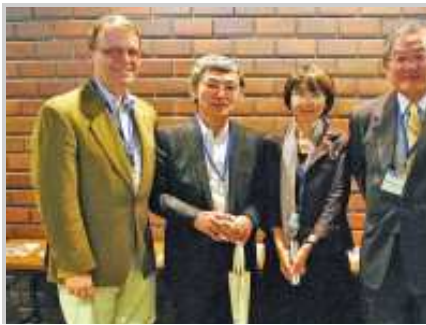


メニュー表示



2013年06月11日

DAAD東京事務所開設35周年, DAAD SP プログラム30周年



去る6月1日(土)、DAAD東京事務所開設35周年及びDAAD SP プログラム30周年を記念して東京赤坂のドイツ文化会館において記念行事が下記のごとく行われました。

13:00 受付開始

プログラム

13:20 開会挨拶

司会： 樋口隆一（DAAD友の会・会長、明治学院大学教授）

Dr. Klaus Birk（クラウス・ビルク）	DAAD ボン本部、アジア・パシフィック部長
Dr. Claus Auer（クラウス・アウアー）	ドイツ連邦共和国大使館公使
Manfred Hoffmann（マンフレッド・ホフマン）	在日ドイツ商工会議所専務理事
Dr. Jens Hellmann（イェンス・ハイルマン）	株式会社花王、SP17、SPジャパンOB会
梶英輔（Prof. Dr. Eisuke Kaji）	東日本フンボルト協会
Prof. Dr. Heinrich Menkhaus （ハインリッヒ・メンクハウス）	ドイツ語圏日本学術振興会研究者同窓会

13:20 基調講演（言語：ドイツ語）

「異なる眼で見ること、異なる言語で考えること：イメージ論と間文化性」
田中 純（東京大学大学院総合文化研究科教授）

「日本企業のグローバル化と外国人マネージャーの役割」
Carsten Fischer（カーステン・フィッシャー）（SP7）（株式会社資生堂代表取締役）

15:10 コーヒーブレイク

15:40 講演 15:40 - 16:00

- * 「我が国のミュージアム」（言語：日本語）
鹿草 雅生（東京藝術大学・大学美術館教授）
- * 「SPプログラムは国際キャリアへのスプリングボード？」（言語：ドイツ語）
Jörg Grünberger（イェルク・グリューンベルガー）（SP17）（KPMG 監査法人/ドイツ）
Jan Schneemann（ヤン・シュネーマン）（SP17）（KPMG 監査法人/ドイツ）
- * 「宗教言語の機能——翻訳プロセスにみる価値の転換——」（言語：日本語）
葉谷 郁美（慶應義塾大学総合政策学部教授）
- * 「劇場デザインの現在」（言語：日本語）
本杉 省三（日本大学理工学部教授）

18:00 コンサート[DAAD アルムニ音楽家]

- * モーツァルト：ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 KV423 ト長調 第一楽章
ヘンデル作曲 ハルヴェルセン編曲：パッサカリヤ
小林 朋子（バイオリン）と針谷 美智子（ヴィオラ）デュエット
- * ベートーヴェン：ピアノソナタ第14番 嬰ハ短調 作品27-2「月光」
奈良 希愛（ピアノ独奏）

19:00 パーティー

乾杯挨拶：Dr. Holger Finken（ホルガー・フィンケン）（DAAD 東京事務所・所長）

多くの元DAAD奨学生やSPプログラムの奨学生が参加し、盛大な催しとなりました。

DAADボン本部からはアジア・パシフィック部長のDr.Klaus Birk氏も参加し、ドイツ大使館、在日ドイツ商工会議所、SPジャパンOB会、東日本フンボルト協会、日本学術振興会同窓会の代表者の方々の挨拶もありました。半日のみの催しでしたが、各方面でご活躍の方々の公演など、盛り沢山のプログラムと大変好評でした。DAADアルムニ音楽家の小林朋子（バイオリン）、針谷美智子（ヴィオラ）及び奈良希愛（ピアノ）によるコンサートもこの催事に花を添えてくれました。DAAD東京事務所所長、Dr. Finkenの乾杯の挨拶による懇親会では、ドイツビールを片手に美味しいドイツの料理に舌つつみをうちながら嘗ての留学時代を懐かしみ、歓談は尽きることなく続きました。

また、翌日の6月2日（日）にはDAAD友の会が、過去10年の間に留学した若手の奨学生を対象に交流会を企画しました。ドイツから帰国したばかりの奨学生もおり、先輩たちの体験談を参考に熱心な意見交換がなされました。

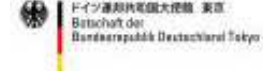
DAAD DAAD Tokyo - ドイツ学術交流会東京



Gefällt mir 1.261

@DAADTokyoさんをフォロー

1,196人のフォロワー



TOP

© 2000-2015 DAAD Tokyo | Design Update: Bento Graphics